



内子座 藝於遊



座席の仕切りなどの解体

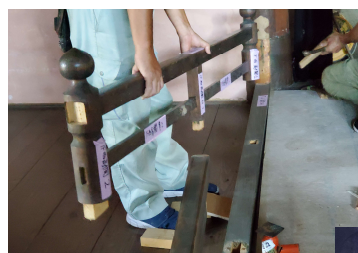
令和7年7月28日、内子座座席の仕切りや手すりの解体作業が始まりました。この日にとりかかったのは桝席の仕切りの解体作業。一つひとつ手作業で、丁寧に取り外されていきました。桝席での作業は1日で終了し、次は1階の両栈敷にとりかかり、そして同時並行で、2階のすべての栈敷席の仕切りや手すりが取り外されていきました。取外し作業が完了すると、床はパネル板を敷いて丁寧に保護されました。



内子座内部の様子
(7月30日撮影)



パネル板により保護された
内子座内部の様子



◀1F 西栈敷

花道と西栈敷を区切る部分の取外しの様子。材は保存小屋で保管され、再び使用されます。

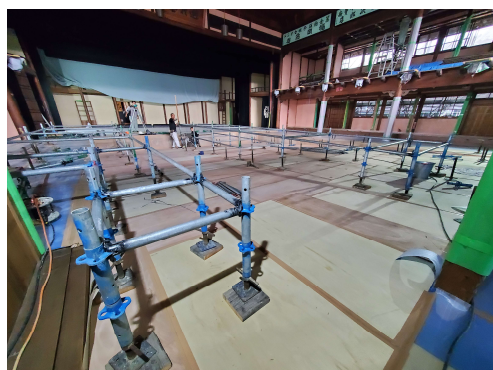
2F 西栈敷▶

2階部分は大正時代の木材も多く残っています。どのように取り外すか、試行錯誤しながら作業が進みます。



内部足場の組立とシャンデリアの取外し

天井や壁の解体や調査をするため、内子座内部にも足場が組まれていきます。シャンデリアも取り外され、再び明かりをともしその日まで、保存小屋でしばし休憩です。



8月6日 笹まつりに合わせてライトアップしました！
レアな内子座、見ました？

